

穴吹中学校
校長室だより1月号
令和7年1月8日
発行 横島亜希子

明日もっとやってみたいことがある学校



新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。
今日からすがすがしい気持ちで令和7年の授業が始まりました。この冬休みも、男女テニス部のインドア四国大会出場、徳島駅伝出場など各方面で穴吹中学生の活躍が取り上げられていました。本当にうれしいことです。今年も穴吹中学生にとって、実のある一年になりますことを心より願っております。保護者、地域の皆様、変わらないご協力をよろしくお願い申し上げます。

「穴中生徒会役員」が決まりました。

12月16日に「穴中生徒会役員選挙」があり、新しい生徒会役員が決定しました。新役員全員が、「さらにこの穴吹中学校をよりよい学校にするぞ!!」という意気込みややる気に満ちています。穴吹中愛を強く感じました。さあ、しっかり頼みますよ!!



【2年生3名、1年生3名のこのメンバーがこれからの生徒会を牽引していきます】

「徳島県児童生徒6万5千人のいじめ防止一斉学習2024」がありました

12月17日に「徳島県児童生徒6万5千人のいじめ防止一斉学習2024」が県下の小中学校で一斉に行われました。本校でもいじめ問題について深く学ぼうと、各クラスでいじめ問題解決のための授業を行いました。

また12月14日の徳島新聞にも大きく取り上げられましたが、いじめ撲滅のためのキャンペーンを本校生徒が発案しました。今後毎月17日を「いじめゼロの日」に制定し、17日ごとに、一人一人がメッセージを書いたピンクのハートのワッペンを胸に付けることにしました。ヒントとなったのは、この夏滋賀県の中学校が毎年行っているオンライン交流会に県外で初めて本校の生徒会が参加したときに、*ピンクシャツデーにちなんだ活動をしている学校の取り組みを聞き、それに感心し、自分たちも取り入れようとワッペンの作成を考案したのです。

生徒会と人権委員会がしっかりとタッグを組んだおかげで、ますます人権について真剣に考える生徒の育成につながっています。

*ピンクシャツデー・・・カナダでピンクのポロシャツを着て登校したことでいじめられた男子生徒に連帯を示そうと、上級生の男子2人が級友に呼びかけて始まった運動。今や全世界で行われている運動



【ピンクのワッペンを左胸に付けていじめゼロを誓った各クラスメート】



【各クラスの授業風景・・・いじめを身近な人権問題として考えています】

今年巳年。巳年は新しい自分に生まれ変わる幸せな未来をつかむ年、再スタートや変化のチャンスに恵まれる年などといわれています。私自身も脱皮をし、何か新しい自分を発見できる年にしたいと考えています。今年も皆様にとって幸せな一年でありますように。

【お知らせ】本年度の生徒会主催「生徒心得見直し'24」の中で、令和7年度より女子はスカートだけでなく、**スラックスも可**となりました。これはLGBTQ+を全校で学習したことでスラックスを取り入れることは自然なことだという考えに至ったことがきっかけです。このスラックスはセーラー服と共布で紺色です。衣料品店で購入可能です。